

編集後記

1 件目の研究紹介では、ニューラルネットワークを活用した強相関第一原理計算による量子液体スピン相の安定性とその性質を明らかにした成果で、4 件目の記事では、今度はニューラルネットワークの素子に対して、スキルミオンを利用した成果になっています。ニューラルネットワークについてはお恥ずかしながら勉強不足を痛感したところです。2 件目の木村先生の軟 X 線顕微鏡の開発記事は、今年度の一般公開のサイエンスカフェの中でも紹介されていて ISSP チャンネルの方でもご覧いただけますので、是非。さて、今号でとても印象的な記事は 3 件目の苫前敏のお話です。北海道での鉱物から柏の葉へ、そして、町おこしに(?)と、鉱物発見にまつわるストーリーが展開されています。万年筆のペン先で北海道産の砂白金と似た組成のあるメーカーはどこだろうと気になるところです。5 件目の記事では、FFLO への執念というか熱い思いが感じるのは私だけでしょうか?最後の記事では、物性研だよりでは数多く掲載されてきた Mn_3Sn の成果で、今回は、歪みの効果を利用し制御した成果で、今号も読み応えのある記事ばかりです。

一般公開委員の川島委員長の記事にありますように、今年度も一般公開はオンラインでの開催となりました。来年度はオンサイト開催が可能となるか、なるとしても、前回を知る学生さんも少なく 3 年のブランクは、と考えると不安なところです。

鈴木

【第 62 号第 3 号の訂正について】

令和 4 年 10 月に発行しました「物性研だより第 62 巻第 3 号」につきまして、下記の通り記載に誤りがございました。

P13 「日本物理学会の若手奨励賞を受賞して」

(誤) 極限コヒーレント光化学研究センター 近藤研究室助教 鈴木剛

(正) 極限コヒーレント光科学研究センター 岡崎研究室助教 鈴木剛

訂正の上、お詫び申し上げます。

物性研だよりの購読について

物性研だより発行のメール連絡を希望される方は共同利用係まで連絡願います。

また、物性研だよりの送付について下記の変更がある場合は、お手数ですが共同利用係まで連絡願います。

記

1. 送付先住所変更 (勤務先⇔自宅等)
2. 所属・職名変更
3. 氏名修正 (誤字脱字等)
4. 配信停止
5. 送付冊数変更 (機関送付分)
6. メール配信への変更

変更連絡先：東京大学物性研究所共同利用係

〒277-8581 柏市柏の葉 5-1-5

メール：issp-kyodo@issp.u-tokyo.ac.jp